

# 進路だより

# 2月号



都立光明学園校長 田村 康二郎  
担当：支援部進路指導

## <オンラインによる身だしなみ講座を実施！S部門高等部3学年からの実践報告>

先月21日（金）の午前中に、S部門高等部3学年では、卒業に向けた進路学習の一環として、株式会社ファンケル（以下、ファンケル）の社員を講師としたオンライン身だしなみ講座に取り組みました。卒業間近となるこの時期、4月からの社会参加に向けての進路学習の一環です。



当日は、講師の説明や指示に基づき、洗顔・スキンケア・整髪的身だしなみ実習に取り組みました。今回は、ファンケルよりいただいた身だしなみBOOKに基づき、洗顔パウダーや化粧液シート、化粧液・乳液などを使って洗顔・スキンケアを行い、整髪料を付けて持参したブラシやくしで髪型を整えました。何度も自分の頬に触れて感触を確かめる生徒や鏡に映る自分の顔をじっと見入る生徒の姿が印象的でした。オンラインということで、時々音声や画面が止まってしまう場面もありましたが、学年生徒・教員で楽しく身だしなみに取り組むことができました。

当日のオンライン講座に参加できなかった生徒については、後日、身だしなみBOOKと身だしなみ用品をお渡ししています。当日参加した生徒も身だしなみBOOKを持ち帰っていますので、参考資料として御活用ください。

## <大学入学共通テストが実施されました！大学入試センターからの報告>



先月15日（土）と16日（日）の2日間、大学入学共通テスト（以下、共通テスト）が実施されました。独立行政法人大学入試センターの報告によりますと、この2日間の受験志願者数は「530,367人」とのことです。前年度と比較すると「4,878人減（0.9%減）」とのこと。下表1は受験上の配慮を求めた志願者数の内訳、裏面表2は各教科・科目の平均点をまとめたものですので御確認ください。なお、大手予備校の分析報告や新聞報道にもありますように、今回は受験者数が多い「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」が難化傾向にあったようです。そのため、志願者全体の総合成績が下がると予想されています。また、同一教科の科目間で平均点の差が20点以上となった場合に実施される得点調整は、今年度は実施しないとのこと。

\*表1：共通テスト受験での配慮状況について\*

受験上の配慮	区分		志願者数
	視覚障害	点字解答	6人
文字解答		57人	
その他		48人	
	聴覚障害	519人	
肢体不自由	チェック解答	49人	
	代筆解答	3人	
	その他	164人	
	病 弱	745人	
発達障害	チェック解答	60人	
	その他	317人	
	その他	812人	

**\*表 2:各教科・科目の平均点(中間集計:令和4年1月21日発表分)\***

教科名		科目名	受験者数	平均点
国語(200点)		国語	459,185	110.25(55.12)
地理歴史 (100点)		世界史A	1,406	48.05
		世界史B	82,685	65.83
		日本史A	2,149	41.00
		日本史B	146,810	52.81
		地理A	2,118	51.71
		地理B	140,746	58.97
公民 (100点)		現代社会	63,141	60.83
		倫理	21,713	63.29
		政治・経済	45,535	56.79
		倫理、政治・経済	43,722	69.73
数 学	数学① (100点)	数学Ⅰ	5,252	21.90
		数学Ⅰ・数学A	357,208	37.96
	数学② (100点)	数学Ⅱ	4,955	34.41
		数学Ⅱ・数学B	321,587	43.06
		簿記・会計	1,434	51.83
		情報関係基礎	362	57.61
理 科	理科① (50点)	物理基礎	19,383	30.40(60.80)
		化学基礎	100,428	27.73(55.46)
		生物基礎	125,460	23.90(47.80)
		地学基礎	43,925	35.47(70.94)
	理科② (100点)	物理	148,546	60.72
		化学	183,974	47.63
		生物	58,649	48.81
		地学	1,348	52.74
外国語 (100点)		英語(リーディング)	478,936	61.81
		英語(リスニング)	477,235	59.45
外国語 (200点)		ドイツ語	107	123.52(61.76)
		フランス語	102	113.74(56.87)
		中国語	602	164.17(82.08)
		韓国語	126	142.39(71.19)

※平均点欄の( )内の数値は、100点満点に換算したものです。

さて、共通テスト導入2年目となり、出題傾向もこれまでのセンター試験とは異なっています。次年度の共通テスト受験を想定している場合、特に自分が受験を予定している教科・科目については、昨年・今年の出題問題を解き、共通テストの出題傾向を把握し、受験に向けて準備を進めておくと安心です。これからの受験対策を考えるヒントになると思いますので、大学入試センターのホームページから過去問題を参照し、ぜひチャレンジしてください。

### <コロナ禍での進路実習について>

現在、高等部2年生が希望する企業や事業所等で実習を実施又は予定していますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、実習先から受入れの延期もしくは中止を求められることが予想されます。実習先から連絡があった際は、速やかに御家庭へ情報提供しますので御理解・御協力いただけますと幸いです。なお、実習が延期もしくは中止になった場合、登校時には昼食を持参いただく必要があります。詳しくは担任もしくは学年進路担当より連絡しますので御承知おきください。



## <ライブ配信します！ぜんち共済オンラインセミナー開催のお知らせ>



ぜんち共済株式会社より、YouTubeライブのオンラインセミナー開催通知が届きました。今回で第19回の開催となる本セミナーの詳細は下表3のとおりです。御確認いただき、興味のある方は、右上QRコードより申込みの上、ぜひ御視聴ください。

### \*表3:ぜんち共済オンラインセミナーの詳細\*

テーマ	特別支援学校を卒業してから分かる実情と在学中に親として準備しておくべきこと～「強度行動障害」の状態にある子と共にした経験に基づいて～
日時	令和4年2月19日(土) 10:00～11:45
講師	金成 祐行 氏(全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会顧問)
申込み	右上QRコードから参加申し込みください(参加費は無料)。 申込締切は2月18日(金)です。

○問合せ先：ぜんち共済株式会社(担当：倉持、長谷川、園部、垂井、竹田、宮内、小林)  
TEL：0120-322-150、MAIL：seminar@z-kyosai.com

## <新校舎(北棟)で再開しました！2月の出張販売について>

お知らせが遅くなりましたが、新校舎への移転後、今月から出張販売を再開しています。販売予定は下表4のとおりです。今年度内は販売場所を北棟1階玄関ホールとし、基本的な販売時間は、児童・生徒の下校後(15時55分～16時40分)に販売を行います。各事業所からは、長引くコロナ禍により販売機会が激減していると聞いておりますので、本校での出張販売が、少しでも事業所及び通所利用者の利益・収入につながることを願っています。



### \*表4:2月の出張販売予定表\* スペースの関係上、事業所名を短縮して表記しています。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	1	2  かみよん工房	3  渋谷まる福	4  わくわく祖師谷
7  まもりやま工房	8  ワークイン翔	9	10 さわやかはーと	11
14 さわやかはーと	15 下馬福祉工房	16 白梅福祉作業所	17 渋谷まる福	18
21 さわやかはーと	22 上町・喜多見	23	24 さわやかはーと	25 まごの手便
28 さわやかはーと				

※出張販売を行わない日程は灰色で塗りつぶしています。

※4日(金)は短縮時程のため、販売時間は12時00分～13時15分となっています。

なお、令和4年度の出張販売実施に向けて、先月19日(水)の16時よりTeamsによるオンライン説明会を開催しました。新規の事業所も含めて、11事業所が参加しています。現在、新年度の4月からの販売開始を目指し、必要書類の手続きを行っています。新年度の販売予定については、調整・確定後の3月下旬にはお知らせしたいと考えています。4月からは北棟2階の職員室前ホールにて販売を実施する予定です。4月にこの新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていましたら、少しでも各事業所の売り上げに貢献できるよう、多くの方に販売場所に足を運んでいただければと考えています。放課後の時間となりますが、販売を行っている時間に来校する際は、ぜひお立ち寄りください。

## <令和3年度作品展・施設紹介を実施！新橋はつらつ太陽からのお知らせ>



新橋はつらつ太陽では、日頃の活動成果や施設生活の一端を報告する機会として、例年、「はつらつ太陽作品展・施設紹介」を実施しており、今年度の実施通知が届きました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染状況が収束しておらず、残念ながら今年度は利用者の御家族も含めて、外部の方の来場対応は難しいとのことです。そこで、次頁表5にありますようにオンライン対応を行うとのことです。パソコンやスマートフォンからぜひ御覧ください。

**\*表5:新橋はつらつ太陽の作品展・施設紹介の概要\***

配信日時	令和4年2月14日(月)から配信 ※ホームページ上に掲載
ホームページURL	<a href="https://www.fukushiplazasakuragawa.com/haturatu/">https://www.fukushiplazasakuragawa.com/haturatu/</a>
内容	施設紹介、作品展示、活動紹介など

○問合せ先：社会福祉法人 長岡福祉協会 新橋はつらつ太陽

TEL：03-3433-0181、FAX：03-3433-0197

**<共生社会コンファレンスを開催！一般社団法人みんなの大学校からのお知らせ>**

一般社団法人みんなの大学校より、共生社会コンファレンス関東甲信越（以下、コンファレンス）を開催するとの案内が届きました。コンファレンス（参加費無料）の概要は下表6を御確認いただき、参加を希望する方は、右上QRコードまたは申込サイトから事前予約をお願いします。



**\*表6:「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」関東甲信越ブロックの概要\***

メインテーマ	障害者の生涯学習の未来を創造する-「学び」を通じた共生社会の新たな流れ-
開催日時	令和4年2月26日(土) 10:00~16:15
会場	国分寺市立本多公民館(国分寺市本多1-7-1) ※最寄り駅は、JR・西武鉄道「国分寺駅」北口から徒歩8分です。
内容	オープニング、基調講演、当事者の声・演奏、分科会、講評・まとめ
申込みURL	<a href="https://www.kyoseishakai-conference.com/kanto-koshinetsu2022">https://www.kyoseishakai-conference.com/kanto-koshinetsu2022</a>

○問合せ先：一般社団法人みんなの大学校 TEL：070-3166-1616

**<第2弾を実施しました！在宅就労(テレワーク)学習会の報告>**



今月2日(水)の午前中、S部門高等部準ずる教育課程生徒を対象とした在宅就労(テレワーク)学習会(以下、学習会)を実施しました。第2弾の学習会では、重度障害者の在宅就労を実現するパイオニアである株式会社沖ワークウェルに御協力いただき、オンラインで実際の在宅就労についてテレワーカー(在宅就労社員)のお話を聞くことができました。下表7は今回の学習会に参加した生徒の感想ですので御参照ください。

**\*表7:学習会に参加した本校生徒の感想\* ※御礼状からの抜粋**

興味深かったのは私が「テレワークの改善点はありますか」と質問させて頂いたときに、お二人とも「特にありません」とご回答くださったことです。それだけ皆様一人一人に寄り添った会社なのだと感じたとともに、皆様自身のニーズを自分から発信していく力が何より大きいのではないかと思います。

障害とともに社会に出て働くということは、きっとたくさんの支援が必要だと思います。私もこの先、大学や就職などといったかたちで働きたいと思っているため、沖ワークウェルの皆様のように、当事者として自分の必要としている支援をしっかりと発信し、よりよい職場環境を自分でつくっていきたいと考えています。

在宅就労(テレワーク)は、このコロナ禍による社会的ニーズが高まってきており、通勤や就労中の介助などに課題がある方の新たな就労実現方法になっています。障害者雇用の推進につながる就労方法でもありますので、今後も様々な情報を提供・周知したいと考えています。在宅就労(テレワーク)に興味のある方は、まずは担任に御相談ください。

**<本校での実習実績！在宅就労(テレワーク)に向けた取り組みについて>**

第32号(2月16日発行)にも掲載していますように、在宅就労は、コロナ禍による社会的ニーズの高まりを受けて、今後も取り組みが進むことが予想されています。それに伴い、使用するツール(PC、カメラ、マイク、イヤホン、アプリなど)が日進月歩で更新・開発されています。在宅就労に興味のある方は、こういったオンラインツールの活用・操作に慣れるとともに



に、自分が使いやすいツールのフィッティング・カスタマイズを在学中から行い、自分の持つスキルが発揮できる環境を整えることが重要です。また、在宅就労では、音声でのやり取り（トーキングエイドアプリなども利用可能）も含めて、メールやチャットでのやり取りは不可欠です。PCスキルはもちろんのこと、音声や文字でのコミュニケーションスキルは、企業から求められる重要なスキルの一つですので、日々の生活の中で意識しておくと思いませう。コミュニケーションツールのことで御質問等がありましたら、まずは担任まで御連絡ください。

下表8は、過去5年間の本校生徒のテレワーク実習について、SB両部門高等部生徒の実績をまとめたものです。表中の企業等では、複数回の実習体験を実施してきています。表に記載した企業等については、ぜひホームページで検索して情報収集いただけますと幸いです。なお、テレワーク実習の受入れを進める企業も増えてきていますので、テレワーク体験実習や在宅就労に興味のある方は、進路面談等で担任に御相談ください。

**\*表8:本校でのテレワーク実習実績について(過去5年間)\***

実習先	実習内容	日数	会場
就労移行支援事業所 DO-WILL	Word 文書・Excel データ作成及び作成データの送付	3日間	学校
株式会社 沖ワークウェル	コミュニケーション演習、ビジネス文書作成・送付	3~5日間	学校・自宅
株式会社 NTTデータだいち	コミュニケーション演習、Web 会議体験、文章要約、プレゼンテーション資料作成	2日間	自宅
特定非営利活動法人 在宅就労支援事業団	テスト採点業務	3日間	学校

### <昨年11月に新装オープン！港区立障害保健福祉センター1階のカフェについて>



港区立障害保健福祉センター（以下、センター）1階の喫茶「みなのカフェ タンポポ」について、これまで新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言等により開店を延期していましたが、昨年11月1日に新装開店したとのお知らせが届きました。カフェの営業時間は「11時30分から15時」で「ランチメニューは13時30分まで」となっています。ランチタイムにはカレーやパスタ、ピラフ等の軽食を用意しており、トッピングもお好みで追加できるそうです。ドリンクとセットで注文いただくと、少しお得となりおススメとのことです。また、センター3階で生産している焼き菓子も楽しめるようにデザートメニューもありますので、センターへお立ち寄りの際はぜひ御利用いただければと思います。

### <新刊書籍の御紹介！「大学案内2023障害者版」について>

「きっと見つかる！あなたにぴったりの大学」をテーマに、1996年度版から13回目の発行となる「大学案内2023障害者版」の発行案内が届きました。自らも大学で学んだ経験をもつ障害当事者の手によって編集・発行されている、日本で唯一の「障害のある受験生のための大学案内」です。掲載内容は下表9のとおりです。障害のある人の大学入試や授業中の配慮、学生生活のサポートなど、大学受験や入学後の生活などの情報収集に活用できる書籍です。気になる方は、右上QRコードより詳細情報を収集ください。購入も可能とのことです。



**\*表9:大学案内2023障害者版の掲載内容\***

障害学生の概要	受験・在籍・卒業した学生の状況や進路状況が分かります
障害別の入試情報	視覚障害・聴覚障害・肢体障害・内部障害・精神障害・発達障害・知的障害のそれぞれの障害について、受験の可否や入試での配慮が分かります。大学からの受験生へのアピールも記載されています。
キャンパス情報	視覚障害・聴覚障害・肢体障害をもつ学生が利用しやすい設備・補助機器の状況やキャンパス内を車いすですでどれだけ移動できるかが分かります。

入学後の支援状況	授業での配慮や視覚障害・聴覚障害・肢体障害・発達障害・精神障害をもつ学生への支援内容（点訳や手話通訳の実施状況など）が分かります。また、学生生活の支援として、障害学生が相談できる窓口や就職支援の状況、スクールバスや自動車通学、通学支援、下宿紹介の状況も掲載しています。
----------	--

### <オープンキャンパスを実施！国立職業リハビリテーションセンターからのお知らせ>

国立職業リハビリテーションセンター（以下、職リハ）から、令和4年度の職業訓練の案内が届きました。令和4年度のオープンキャンパス概要は下表10を御確認いただくとともに、職リハのホームページも参照ください。なお、このオープンキャンパスに参加を希望する場合は、事前申込が必要となりますので、定められた期限までに直接申込みください。

**\*表10：職リハの令和4年度オープンキャンパスについて\***

内 容	訓練概要説明・申請手続き説明、訓練見学、訓練体験（希望する方、1種類のみ） ※国立障害者リハビリテーションセンターの宿舎見学（身体障害、難病、高次脳機能障害のある方で希望する方のみ）
開催日	【令和4年】4/27（水）、5/25（水）、6/15（水）、7/20（水）、8/6（土）、9/21（水）、10/12（水）、11/16（水）、12/14（水） 【令和5年】1/11（水）、2/15（水）、3/15（水）
時 間	◆訓練体験を希望する：受付13時～、説明会支13時15分・終了16時40分 ◆訓練体験を希望しない：受付13時～、説明会支13時15分・終了15時30分 ◆宿舎見学を希望する：受付11時～、見学開始11時15分・終了12時
定 員	各回 障害のある方30名（同伴者を含めて50名程度）
訓練体験メニュー	機械製図科、電子機器科、テクニカルオペレーション科、建築設計科、OAシステム科、視覚障害者情報アクセスコース（視覚障害のある方が対象）、DTP・Web技術科、経理事務科、OA事務科、職域開発科（物流・組立ワークコース）、職域開発科（オフィスワークコース）、職業実務科（知的障害のある方が対象）の12種類の訓練科・訓練コースから選択 ※各科で2～4名の定員が設定されています。
申込方法	参加を希望される方は開催日の前週の金曜日までに「氏名」「障害名（配慮事項）」「参加人数（同伴者は1名まで）」「所属」「参加希望日」「宿舎見学希望の有無」「連絡先（電話番号・住所）」「訓練体験希望の有無（希望する体験内容）」の8点について、職業評価課あてに下記の電話もしくはE-Mailにて申込みください。

○参加申込み・問合せ先：国立職業リハビリテーションセンター 職業評価課

TEL：04-2995-1201、E-Mail：Shokureha-hyokaka@jeed.go.jp